

一般社団法人 日本遊戯療法学会 第29回大会案内

メインテーマ「プレイセラピストのトレーニング」

2024年6月29日(土)～6月30日(日)
 東京都立大学・放送大学・白百合女子大学 (Web開催)

※対面形式での開催はございません

ご挨拶

若いころに人に言えなかったことがあります。それは、自分のセラピーがあまりに稚拙に思え、同僚や臨床仲間の後塵を仰ぐばかりで、上達するためにどうしたらいいかわからない、という時期がありました。もちろん研修があればできるだけ受けましたし、決して自分だけで何とかしようと思っていたわけではありません。でも、自分が子どもや保護者の役に立てている気持ちにはなれませんでした。

そんな自信のない私を支えてくださったのは、クライアント体験や個人スーパービジョンの機会を設けてくださった先生方と、職場の仲間たちでした。しかし、どうしても「このままでは自分に足りないものが補えないのではないか」という危機感が強く、30代になったころ、積極的に学会や臨床心理士会など知り合いがあまりいない場所でのケース検討に臨むことにしました。当時、知己の少ない場に赴く抵抗も少なくなく、それに対抗するために、私はこの試みを「道場破り」と称したのです。当然のことですが、私は手練れではないので、「道場荒らし」だったのかもしれませんが。

ただ、この試みから得られたものはとても大きいものでした。数年すると自分に足りないものが見えてくるようになったのです。もっと足りないものに気がついたので、40代になったころ、新たな臨床の挑戦をすることになりました。本当に貴重なトレーニングの場でした。

今大会のテーマは「プレイセラピストのトレーニング」です。構造的でシステムティックなトレーニングから得られる技術は貴重ですが、臨床の、総合力とでも呼ぶしかないような自分なりのセラピーの軸を見出すためには、また別の次元の体験が必要になるのではないかと思います。本大会では、そのヒントになるようなシンポジウムを企画いたしました。大会終了後に、参加者のみなさんが「何か」の気づきを手にされることを願っています。

日本遊戯療法学会第29回大会大会長
 村松 健司 (放送大学)

♠ 大会日程 ♠

♠ 1日目 6月29日(土) ※学会員のみ参加可

9:30	10:00～12:00	12:00～13:00	13:00～14:30	14:40～16:30	16:40～18:30
ログ イン 開始	事例シンポジウム (午前の部)	休憩 & 昼食	事例シンポジウム (午後の部)	シンポジウム1	評議員会

♠ 2日目 6月30日(日) ※非会員も参加可

9:30	10:00～12:00	12:00～13:00	13:00～14:00	14:15～16:15	16:20～17:00
ログ イン 開始	教育講演 (ワークショップ)	休憩 & 昼食	基調講演	シンポジウム2	会員集会

※本大会では研究発表はありません。

◆大会内容◆

大会1日目 6月29日(土)

◆事例シンポジウム「次があることを信じられない小学生との面接」

(前半の部) 10:00~12:00 (後半の部) 13:00~14:30

事例提供者 寺崎 真一郎 (こどものこころの相談室がじゅまる)
コメンテーター 森 茂起 (甲南大学名誉教授) 横山 知行 (新潟大学)
司 会 波多江 洋介 (白百合女子大学) 塩谷 隼平 (東洋学園大学)

◆シンポジウムⅠ「世界のプレイセラピスト養成状況」 14:40~16:30

話題提供者 鶴飼 奈津子 (大阪経済大学)
小川 裕美子 (マリスト大学心理学科カウンセリングプログラム大学院)
森 真佐子 (ニューヨーク日本人教育審議会・教育文化交流センター・教育相談室)
司 会 村松 健司 (放送大学)
指定討論者 山中 康裕 (京都大学名誉教授)

日本では、臨床心理士(公認心理師)が子どものプレイセラピーを行っていますが、英国では「プレイセラピスト」という職業とその養成課程と、「子どもの心理療法士」という職業とその養成課程はそれぞれ異なります。今回は、発題者が経験した「子どもの心理療法士」の養成課程について振り返り、日本でプレイセラピーを専門とする心理職にとっての研鑽の参考になる側面を模索したいと思います(鶴飼)。

明治学院大学大学院修士課程卒業後、都内の教育相談所に勤務。その後渡米し、University of North Texasにて子ども中心プレイセラピーの大家であるDr. Garry Landreth の元で学ぶ。博士課程修了。2001年ニューヨーク同時テロ多発事件への災害支援参加をきっかけに災害支援も専門としている。近年では難民・移民の子どもたちへの支援にも関わっている。赤十字認定災害支援メンタルヘルスワーカー。都市部貧困地域に住む子どもたちへのプレイセラピーも小学校で行っている(小川)。

米国での子どもを対象とする心理士の養成システムと臨床活動について:米国における心理士(Psychologist)の資格制度や権限、養成プログラムには日本と大きく異なる点があります。子どもを対象とする心理職の種類や心理療法の内容、臨床現場もより多様です。今回はプレイセラピーを含めた米国における子どもの心理士養成や臨床活動の全般をご紹介します、日本のプレイセラピストにどのように参考にさせていただけるかについて、参加者の皆様と一緒に考えたいと思います(森)。

◆評議員会 16:40~18:30

大会2日目 6月30日(日)

◆教育講演(ワークショップ) 10:00~12:00

内容の詳細は別紙「教育講演(ワークショップ)の詳細」をご覧ください。

- | | | |
|---|-----------------------|--------------------------------------|
| A | 千原 雅代 (天理大学) | 原初的養育関係の欠損とプレイセラピー |
| B | 吉川 真理 (学習院大学) | 遊戯療法とアセスメント |
| C | 金丸 隆太 (茨城大学) | 描画テストによるアセスメントを遊戯療法に活かす:星と波描画テストを中心に |
| D | 波多江 洋介 (白百合女子大学) | 中断でもなく、終結でもない遊戯療法の終わり方 |
| E | 黒川 嘉子 (奈良女子大学) | 発達障害がある子どもとのプレイセラピー |
| F | 國吉 知子 (神戸女学院大学) | プレイセラピストの感受性を育むマインドフルネス |
| G | 倉光 修 (倉光修カウンセリングオフィス) | プレイセラピーにおけるイメージの展開 |
| H | 伊藤 真理子 (新潟青陵大学) | プレイセラピーにおける箱庭表現 |
| I | 内海 新祐 (旭児童ホーム) | 児童養護施設における遊戯療法 |
| J | 永井 徹 (東京都立大学) | 遊戯療法における困難な親面接について |

◆ 基調講演「プレイセラピストの遊ぶ能力と両性具有性」 13:00～14:00

講師 北山 修（白鷗大学学長・個人開業）

司会 樋口 亜瑞佐（愛知教育大学）

遊ぶことを心の内外の間、つまり中間領域に位置付けたのは、精神分析のD.W.ウィニコットだと思うが、そこに身を置く能力はどこから生まれるのだろうか。それはおそらく「どっちつかず」で中途半端でいられることからではないかと思うのだが、その根拠を日本文化や日本語の素材を活用して論じてみたい。特にセラピストを育てる立場から考え、セクシャリティの点で言うなら、前性器愛的な両性具有性と関係があると思うので、その割り切れなさを示すためにも言葉で語ってみたい。

北山 修 先生のご紹介

1946年、淡路島に生まれる。1972年、京都府立医科大学卒業後、ロンドンのモーズレイ病院およびロンドン大学精神医学研究所で卒業研修。帰国後、北山医院（現南青山心理相談室）院長。1991年、九州大学教育学部カウンセリング講座助教授、1994年同教授。2000年、九州大学大学院人間環境学研究院教授、2001年より同大学院医学研究院教授を兼任。専門は精神分析。医学博士。九州大学名誉教授。現在は、個人開業および白鷗大学学長。国際精神分析協会正会員。元日本精神分析学会会長。元日本精神分析協会会長。

主な著書に『悲劇の発生論』（金剛出版、1982／増補新装版 1997）『錯覚と脱錯覚』（岩崎学術出版社、1985／改訂版 2004）『幻滅論』（みすず書房、2001／増補版 2012）『共視論』（共著、講談社、2005）『日常臨床語辞典』（執筆・監修、誠信書房、2006）『劇的な精神分析入門』（みすず書房、2007）『覆いをとること・つくること』（岩崎学術出版社、2009）『最後の授業』（みすず書房、2010）『評価の分かれるところに』（誠信書房、2013）『意味としての心』（みすず書房、2014）『定版 見るなの禁止』（岩崎学術出版社、2017）『「内なる外国人」』（みすず書房、2017）など。主な監訳書にD・W・ウィニコット『小児医学から児童分析へ』（岩崎学術出版社、1988）、J・ストレイチー『フロイト全著作解説』（編集・監訳、人文書院、2005）、フロイト『「ねずみ男」精神分析の記録』（編集・監訳、人文書院、2006）『フロイトと日本人』（編著、岩崎学術出版社、2011）など。

『内なる外国人』（2017年、みすず書房）から一部改編して引用

◆ シンポジウム2 「プレイセラピストのトレーニング」 14:15～16:15

司会 妙木 浩之（東京国際大学）

シンポジスト 平井 正三（御池心理療法センター） 弘中 正美（山王教育研究所）

伊藤 良子（京都大学名誉教授）

心理臨床の訓練においては、クライアントを担当する前に、「実際と同じ構造」を体験することが重要になります。この実習は、慎重に行うことが求められますので、当日は、プレイセラピーの実習方法を具体的にお示しします（伊藤）。

プレイセラピストのトレーニングは、形にこだわると絵に描いた餅となりかねない。プレイセラピーの実践の中で（比較的初心の）セラピストをどうサポートするかという問題こそが、実質的な検討テーマとなるだろう（弘中）。

私は、精神分析の立場から子どもと家族の心理臨床のための訓練を行っている NPO 法人子どもの心理療法支援会（サポチル）の訓練コースを紹介します（平井）。

◆ 会員集会 16:20～17:00

♣ 参加申し込み方法など ♣

♣ 参加資格

事例シンポジウム・シンポジウム1・会員集会

学会員のみ参加可

教育講演（ワークショップ）・基調講演・シンポジウム2

学会員および非学会員（※）

※日本遊戯療法学会員以外の守秘義務を有する専門職の方、臨床心理学を学ぶ大学院生

♣ 大会参加の申し込み

本大会は事前予約制です。当日参加はできません。

大会ホームページ (<https://29japt-playtherapy.com/>) よりお申し込みください。

大会参加の申し込み締め切りは 2024年5月31日(金) となります。

また、学会員の早割の申し込み締め切りは 2024年3月31日(日) までとなります。

お申し込み後にメールで案内する振込先に下記の大会参加費をお振込みください。大会参加費の振込期限は 2024年6月7日(金) です。

♣ 参加費

	学会員 (大学院生)	非会員 (大学院生)
大会参加費	4,000円(早割3,000円) (3,000円)	— —
事例シンポ・シンポ1	大会参加費に含む	— —
教育講演(ワークショップ)	3,000円	4,000円 (3,000円)
基調講演・シンポ2	大会参加費に含む	5,000円 (3,000円)

♣ 本大会での研究発表はございません。

♥ その他 ♥

♥ 臨床心理士の研修ポイントについて

日本臨床心理士資格認定協会の研修ポイントは、「臨床心理士教育・研修規程別項」第2条第3項をご覧ください。なお、非会員の方は2日目の教育講演(ワークショップ)のみの参加ではポイント対象にはなりませんので、ご注意ください。

♥ 年会費納入のお願い

未納の方は年会費納入をお願いします。年会費の納入は以下の口座をお願いいたします。

ゆうちょ銀行 口座名称 : 一般社団法人 日本遊戯療法学会 シヤ)ニホンユウギリョウホウガツカイ
ゆうちょ銀行から振り込む場合 記号番号: 00120-9-731434
他行から振り込む場合 店名: 〇一九(ゼロイチキュウ)店 当座 口座番号: 0731434

♥ 今後の通信予定

大会参加に関する連絡、原則としてホームページおよびメールにて行います。なお、「参加証明書」は学会後に発送いたします。

■ お問い合わせ・連絡先 ■

■ 日本遊戯療法学会 第29回大会 事務局

〒182-8525 東京都調布市緑ヶ丘1-25 白百合女子大学 波多江研究室内 Email: 29japt@gmail.com

大会長 村松 健司(放送大学)

準備委員長 波多江 洋介(白百合女子大学)

準備委員 塩谷 隼平(東洋学園大学) 樋口 亜瑞佐(愛知教育大学)

駒屋 雄高(東京都立大学) 田中 里実(東京都立大学)

事務局 井口 夏世

■ 大会ホームページ

URL : <https://29japt-playtherapy.com/> またはこちらのQRからご覧ください。

■ お問合せは、メールまたはホームページ上の「お問合せ」フォームよりお願いいたします。

